

堺市博物館は、世界遺産百舌鳥古墳群のなかに位置する大仙公園内にあり、仁徳天皇陵古墳をはじめ堺の歴史や文化を紹介しています。

館内には、独立行政法人国立文化財機構 アジア太平洋無形文化遺産研究センター (IRCI) があり、アジア太平洋地域の無形文化遺産の調査研究に取り組んでいます。

無形文化遺産とは、世代を超えて受け継がれてきた伝統的な芸能・祭礼・技術などのことです。このパネル展では、日本の代表的な無形文化遺産をご紹介します。

令和8年1月 堺市博物館
(堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内)

能面って
見たこと
あるかしら



のうがく 能楽

能と狂言の総称です。能は、仮面をつけ、美しい衣装を着た人が、謡・囃子にあわせて舞う劇です。狂言は、仮面をつけず、せりふがある喜劇です。

もっと知りたいときは、
二次元コードを読み取って
「文化遺産オンライン」の
ページをご覧ください。



にんぎょうじょうるりぶんらく 人形浄瑠璃文楽

語り手の太夫、重厚な音色の三味線、人形を操る人形遣いの3つの役割がある音楽劇です。人形は1体を3人で操作することでリアルに動きます。



映画「國宝」
で話題！



かぶき 歌舞伎

演技やせりふ、化粧や衣装などが特徴的な日本の伝統演劇です。役者は全員男性で、女性役は「女方」と呼ばれます。有名な演目には「仮名手本忠臣蔵」や「菅原伝授手習鑑」、「義経千本桜」などがあります。



ふりゅうおどり 風流踊

盆踊や念仏踊、太鼓踊など、各地で伝えられてきた民俗芸能です。中世が起源で、華やかな「風流」の精神をあらわした衣装を着て、笛・太鼓・鉦などを鳴らして、賑やかに踊ります。



堺市南区鉢ヶ峯寺の
「上神谷のこおどり」
(国選択・府指定) も
風流踊のなかまだよ！



山・鉾・屋台行事



太鼓や
だんじりも
なかまだよ

豪華な山・鉾・屋台が出る祭礼行事です。京都祇園祭の山鉾行事や博多祇園山笠行事、尾張津島天王祭の車楽舟行事など各地で個性豊かなお祭りがおこなわれています。



お正月にむけて
餅つきだ！



一汁三菜！！

和食

季節ごとの旬や、土地ごとの新鮮で多様な食材を使うことが特色の食文化です。栄養バランスがよいこととあわせて、美しい盛り付けや年中行事とのかかわりなども特徴です。



伝統的酒造り



酒造りは日本の食文化のひとつで、500年以上前に原型ができました。こうじを使う共通点をもちながら、日本各地の気候風土に応じて発展し、日本酒、焼酎、泡盛、みりんなどの製造に受け継がれています。



和紙



わたしは
紙を漉いて
います！

日本の風土に適した材料や作り方でできた紙です。材料をきれいな水に浸し、竹の簀で漉き流して作られます。材料の楮などの植物繊維は、洋紙の繊維よりも長く、絡み合って強くしなやかな紙ができあがります。

伝統建築工芸の技



日本の伝統的な建物を、建てたり修理したりするための技術です。木工・屋根葺・畳など、さまざまな技があり、伝統を受け継ぎながら発展してきました。



木・草・土など
自然素材で
できています